

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 10-261026
 (43)Date of publication of application : 29.09.1998

(51)Int.Cl. G06F 17/60
 G06F 13/00
 G06F 13/00
 G06F 15/00
 G06F 17/30

(21)Application number : 10-006155
 (22)Date of filing : 14.01.1998

(71)Applicant : FUJITSU LTD
 (72)Inventor : WATANABE MITSUYOSHI
 YAMAMOTO YOSHIHIDE

(30)Priority

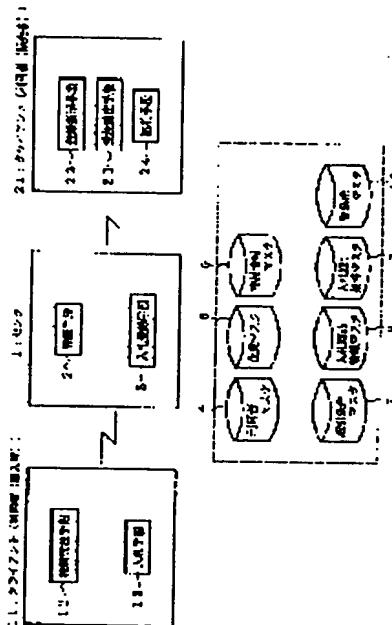
Priority number : 09 5097 Priority date : 14.01.1997 Priority country : JP

(54) ELECTRONIC COMMERCIAL TRANSACTION SYSTEM, AND RECORDING MEDIUM

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To list and display commodity information and transaction conditions and select a commodity meeting optimum conditions by registering commodity information, transaction conditions, etc., of users in a master, to perform electronic ordering and dealing negotiations for displayed transaction conditions, to perform electronic bidding, and to actualize electric commercial transaction between specified/unspecified users, concerning an electronic commercial transition system and recording media for carrying out commercial transaction through a network.

SOLUTION: A center 1 is provided with a commodity information master 6, in which commodity information is registered corresponding to users and a transaction condition master 7, in which transaction conditions of the users are registered corresponding to commodity names, and when a retrieval condition setting program is sent from the center to clients 11 and 21 and the retrieval conditions are set on screens displayed by the retrieval condition setting program at the clients 11 and 21, the center 1 informed of the corresponding retrieval conditions generates and sends a list of corresponding commodities, users, and transaction conditions by performing retrieval from the commodity information master 6 and transaction condition master 7, so that the list is displayed on the screen at the clients 11 and 21.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination] 29.09.2000

[Date of sending the examiner's decision of

[rejection]

[Kind of final disposal of application other than
the examiner's decision of rejection or
application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision
of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's
decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2000 Japan Patent Office

(19)日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開平10-261026

(43)公開日 平成10年(1998)9月29日

(51)Int.Cl.*	識別記号	F I	G 06 F	15/21	3 3 0
G 06 F 17/60				13/00	3 5 1 G
	3 5 1				3 5 7 Z
	3 5 7				
15/00	3 1 0			15/00	3 1 0 S
17/30				15/40	3 1 0 F

審査請求 未請求 請求項の数 9 O L (全 30 頁) 最終頁に統く

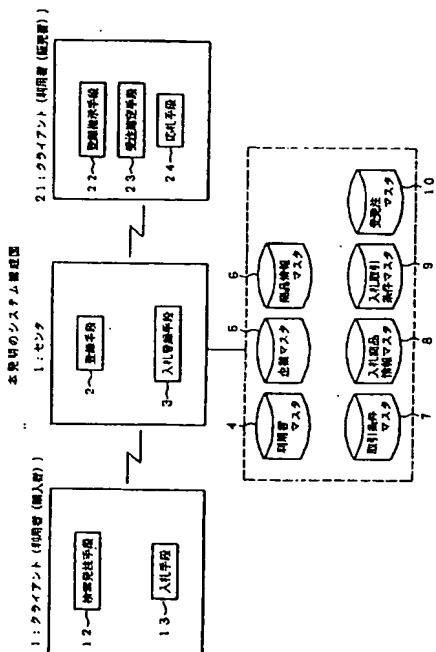
(21)出願番号	特願平10-6155	(71)出願人	000005223 富士通株式会社 神奈川県川崎市中原区上小田中4丁目1番 1号
(22)出願日	平成10年(1998)1月14日	(72)発明者	渡辺 光好 神奈川県川崎市中原区上小田中4丁目1番 1号 富士通株式会社内
(31)優先権主張番号	特願平9-5097	(72)発明者	山本 佳秀 神奈川県川崎市中原区上小田中4丁目1番 1号 富士通株式会社内
(32)優先日	平9(1997)1月14日	(74)代理人	弁理士 岡田 守弘
(33)優先権主張国	日本 (JP)		

(54)【発明の名称】電子商取引システムおよび記録媒体

(57)【要約】

【課題】 本発明は、ネットワークを介して商取引きを行う電子商取引システムおよび記録媒体に関し、複数の利用者の商品情報および取引条件などをマスターに登録しておき、該当する商品情報および取引条件を一覧表示し最適な条件のものを選択したり、提示された取引条件に対して電子的に発注／取引交渉を行ったり、電子的に入札したりし、特定／不特定の利用者間で電子的に商取引きを実現することを目的とする。

【解決手段】 利用者に対応づけて商品情報を登録する商品情報マスターと、商品名に対応づけて利用者の取引条件を登録する取引条件マスターとをセンタに設け、センタから検索条件設定プログラムをクライアントに配信してクライアントで検索条件設定プログラムが表示した画面上で検索条件が設定されたことに対応して、当該検索条件の通知を受けたセンタが商品情報マスターおよび取引条件マスターを検索して該当する商品、利用者および取引条件の一覧を作成して送信し、クライアントの画面上に表示させるように構成する。



【特許請求の範囲】

【請求項1】ネットワークを介して商取引きを行う電子商取引システムにおいて、利用者に対応づけて商品情報を登録する商品情報マスターと、商品名に対応づけて利用者の取引条件を登録する取引条件マスターとをセンタに設け、センタから検索条件設定プログラムをクライアントに配信して当該クライアントで検索条件設定プログラムが表示した画面上で検索条件が設定されたことに対応して、当該検索条件の通知を受けたセンタが上記商品情報マスターおよび上記取引条件マスターを検索して該当する商品、利用者および取引条件の一覧を作成して送信し、クライアントの画面上に表示させることを特徴とする電子商取引システム。

【請求項2】上記クライアントの画面上に表示された商品、利用者および取引条件の一覧から選択された商品について、所定の受発注フォームに設定して上記センタに送信し受発注マスターに登録することを特徴とする請求項1記載の電子商取引システム。

【請求項3】上記受発注マスターに登録した商品、利用者および取引条件について、電子メールで利用者に送信し、その返信を受信したときに確定と登録することを特徴とする請求項1あるいは請求項2記載の電子商取引システム。

【請求項4】利用者が上記センタにログインしたときに、上記受発注マスターに当該利用者が登録されていたときに商品、利用者、および取引条件を電子メールで通知することを特徴とする請求項2あるいは請求項3記載の電子商取引システム。

【請求項5】入札された商品、利用者および取引条件の入札一覧をクライアントの画面上に表示して選択されたときに、所定の受発注フォームに設定して電子メールで上記センタに送信し受発注マスターに登録することを特徴とする請求項1ないし請求項4記載の電子商取引システム。

【請求項6】ネットワークを介して商取引きを行う電子商取引システムにおいて、

利用者に対応づけて商品情報を登録する商品情報マスターを登録する手段と、

商品名に対応づけて利用者の取引条件を登録する取引条件マスターを登録する手段と、

センタから検索条件設定プログラムをクライアントに配信して当該クライアントで検索条件設定プログラムが表示した画面上で検索条件が設定されたことに対応して、当該検索条件の通知を受けたセンタが上記商品情報マスターおよび上記取引条件マスターを検索して該当する商品、利用者および取引条件の一覧を作成して送信し、クライアントの画面上に表示させる手段として機能させるプログラムを格納した記録媒体。

【請求項7】ネットワークを介して商品の販売者と購入者間で商品の受発注を行う電子商取引システムにおいて、

販売者から指定された取引内容を登録する取引条件マスターと、

購入者から指定された購入希望条件に従って上記取引条件マスターを検索し、該当する条件について登録された複数の販売者の取引内容を購入者に通知し、購入者から指定された取引内容に基づき上記取引条件マスターを検索し取引内容を登録した商品販売者に対してのみ商品の発注データを通知する発注処理部とから構成されることを特徴とする電子商取引システム。

【請求項8】上記発注処理部は、販売者が登録した取引条件に対する変更を指定する交渉データを購入者から指定されると販売者に通知し、販売者が取引内容を更新すると、取引内容が更新されたことを購入者に通知することを特徴とする請求項7記載の電子商取引システム。

【請求項9】購入者から指定された希望取引内容を登録する入札取引条件マスターと、

販売者に上記入札条件マスターを通知し、購入者が登録した希望取引条件に該当する条件を販売者が前記取引条件マスターに登録すると、購入者に取引内容が登録されたことを通知することを特徴とする請求項8記載の電子商取引システム。

【発明の詳細な説明】**【0001】**

【発明の属する技術分野】本発明は、ネットワークを介して商取引きを行う電子商取引システムおよび記録媒体に関するものである。

【0002】

【従来の技術】従来、スーパー等の流通業者において、ネットワークを介して自社のサーバに、取引先の商品情報および取引情報を逐次全て登録しておき、商品を調達するときに当該登録した情報をもとに受発注を行うシステムがある。このシステムでは、管理部門が自社と取引を行う取引先を決めてから当該取引先の商品情報や取引情報を登録しておき、当該登録した範囲内の情報をもとに受発注を行う必要があった。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】上述したように従来の受発注を行うシステムは、それぞれの会社毎に自社と取引を行う取引先や取引先の商品情報や取引情報を決めてから登録する必要があり、下記の問題があった。まず、商品の販売者にとっては下記の(1)、次に、商品の購入者にとっては下記の(2)、(5)、また、発注者についても下記の(3)、(4)という問題があった。

【0004】(1) 商品情報や取引条件の提示を複数の特定／不特定の利用者（購入者）に対して行い難く、販路の拡大を困難といふ問題があった。

(2) 商品調達が既存の取引先に限られてしまい、有利な条件を提示した取引先から調達し難いという問題があった。

【0005】(3) 提示された取引条件に対して発注や取引交渉を電子化して簡易に行えないという問題があった。

(4) (3)の発注や取引交渉に対して受注確定や交渉への返答を電子化して簡易に行えないという問題があった。

【0006】(5) 購入したい商品情報を複数の特定／不特定の販売者に対して提示し、有利な条件を提示してきたところから購入（電子入札）し得ないという問題があった。

【0007】本発明は、これらの問題を解決するため、複数の利用者の商品情報および取引条件などをマスタに登録しておき、該当する商品情報および取引条件を一覧表示し最適な条件のものをを選択したり、提示された取引条件に対して電子的に発注／取引交渉を行ったり、電子的に入札したりし、特定／不特定の利用者間で電子的に商取引きを実現することを目的としている。

【0008】

【課題を解決するための手段】図1を参照して課題を解決するための手段を説明する。図1において、センタ1は、クライアント11、21からの要求に対応して、各種プログラムを配信したり、登録したり、検索したりなどするものであって、登録手段2および入札登録手段3などから構成されるものである。

【0009】登録手段2は、マスタに各種情報を登録するものである。入札登録手段3は、入札のあった情報を登録するものである。商品情報マスタ6は、商品情報を登録するマスタである。

【0010】取引条件マスタ7は、取引条件を登録するマスタである。受発注マスタ10は、受注あるいは発注する商品情報を登録するものである。次に、動作説明する。

【0011】センタ1から検索条件設定プログラムをクライアントに配信して当該クライアントで検索条件設定プログラムが表示した画面上で検索条件が設定されたことに対応して、当該検索条件の通知を受けたセンタ1が商品情報マスタ6および取引条件マスタ7を検索して該当する商品、利用者および取引条件の一覧を作成して送信し、クライアントの画面上に表示させるようにしている。

【0012】この際、クライアントの画面上に表示された商品、利用者および取引条件の一覧から選択された商品について、所定の受発注フォームに設定してセンタ1に送信し受発注マスタ10に登録するようしている。

【0013】また、受発注マスタ10に登録した商品、利用者および取引条件について、電子メールで利用者に送信し、その返信を受信したときに確定と登録するよう

している。

【0014】また、利用者がセンタ1にログインしたとき、受発注マスタ10に利用者が登録されていたときに商品、利用者、および取引条件を電子メールで通知するようにしている。

【0015】また、入札された商品、利用者および取引条件の入札一覧をクライアントの画面上に表示して選択されたときに、所定の受発注フォームに設定して電子メールでセンタ1に送信し受発注マスタ10に登録するようしている。

【0016】また、利用者に対応づけて商品情報を登録する商品情報マスタを登録する手段と、商品名に対応づけて利用者の取引条件を登録する取引条件マスタを登録する手段と、センタ1から検索条件設定プログラムをクライアントに配信してクライアントで検索条件設定プログラムが表示した画面上で検索条件が設定されたことに対応して、検索条件の通知を受けたセンタ1が商品情報マスタ6および取引条件マスタ7を検索して該当する商品、利用者および取引条件の一覧を作成して送信し、クライアントの画面上に表示させる手段として機能させるプログラムを格納した記録媒体を作成し、販売などするようしている。

【0017】従って、複数の利用者の商品情報および取引条件などをマスタに登録しておき、該当する商品情報および取引条件の一覧表示し最適な条件のものをを選択したり、提示された取引条件に対して電子的に発注／取引交渉を行ったり、電子的に入札したりすることにより、特定／不特定の利用者間で電子的に商取引きを実現することが可能となる。

【0018】

【発明の実施の形態】次に、図1から図23を用いて本発明の実施の形態および動作を順次詳細に説明する。ここで、記録媒体あるいは外部記憶装置であるハードディスク装置などから読み出したプログラム、またはセンタの外部記憶装置から回線を介して転送を受けたプログラムを主記憶にローディングして起動し以下に説明する各種処理を行うようしている。

【0019】図1は、本発明のシステム構成図を示す。図1において、センタ1は、クライアント11、21からの要求に対応して、各種プログラムを配信したり、商品情報を登録したりなどするものであって、登録手段2および入札登録手段3などから構成されるものである。

【0020】登録手段2は、マスタに各種情報を登録するものである。入札登録手段3は、入札のあった情報を登録するものである。利用者マスタ4は、利用者を登録するものである。

【0021】企業マスタ5は、企業を登録するものである。商品情報マスタ6は、商品情報を登録するものである。取引条件マスタ7は、取引条件を登録するものであ

る。

【0022】入札商品情報マスター8は、入札された商品情報を登録するものである。入札取引条件マスター9は、入札された取引条件を登録するものである。受発注マスター10は、受発注された商品情報を登録するものである。

【0023】クライアント11は、センタ1に接続して商品の購入を行うものであって、ここでは、検索発注手段12、および入札手段13などから構成されるものである。

【0024】検索発注手段12は、画面上で商品を選択して発注などするものである。入札手段13は、画面上で商品、利用者および取引条件を設定して入札するものである。

【0025】クライアント21は、センタ1に接続して商品の販売を行うものであって、ここでは、登録指示手段22、受注確定手段23、および応札手段24などから構成されるものである。

【0026】登録指示手段22は、販売しようとする商品の商品情報、利用者および取引条件などをマスターに登録するものである。受注確定手段23は、受注を確定するものであって、電子メールで受注情報を送信して応答があったときに受注の確定を登録したりなどするものである。

【0027】応答手段24は、入札に応札するものである。本願出願の機能を実現させるためのプログラムは、媒体で提供され、図1に示すようなセンタ(サーバ)、クライアントの装置にインストールされ、メモリ上で動作するものである。

【0028】次に、図2から図23を用いて図1の構成の動作を順次詳細に説明する。図2は、本発明の電子商取引システムに参加するため利用者(購入者、販売者)が行う入会登録フローチャートを示す。

【0029】図2において、S1は、利用者(クライアント)が企業情報、個人情報を図示の下記のように回線を介して(あるいは郵送で)センタ1に通知する。

- ・企業情報：
- ・企業名
- ・所在
- ・国など
- ・個人情報：
- ・氏名
- ・アクセス権限(販売/購入)
- ・パスワードなど

S2は、S1の企業情報および個人情報の通知を受けたセンタ1が企業IDを発行し、企業マスターに登録する。これは、後述する図5の(a)の企業マスターに示すように登録マスターに登録する。

【0030】S3は、利用者IDを発行し、利用者マスターに登録する。これは、後述する図5の(b)に示すよ

うに利用者マスターに登録する。S4は、企業ID/利用者IDの通知を行う(回線を介してあるいは郵送で利用者に通知を行う)。

【0031】S5は、受領する。以上のS1からS5によって、利用者はセンタ1に利用者ID、パスワードを利用者マスター4に登録および企業IDを企業マスター5に登録して発行を受けたこととなり、商品登録、商品受発注処理に参加する場合には、本IDを使用する。

【0032】図3は、本発明の認証(個人IDと企業ID)説明図を示す。図3において、クライアント31は、パソコンなどの端末であって、利用者が操作して個人ID/パスワードを入力するものである。

【0033】センタ1は、複数のクライアント31と接続するサーバであって、ここでは、個人ID/パスワードの認証および個人IDに関連づけられた企業IDを取り出したりなどするものである。企業毎に本システムに参加すると共に、企業によっては販売者と購買者がいる場合もあるため、個人IDを登録できるようにしたものである。従って、個人ID毎に所属する企業名、権限を登録しておけば、個人IDで認証を受けることにより、権限に応じた処理メニューを表示させたり、所属する企業が含まれるグループ企業に対してのみ取引を有効とさせることができとなる。

【0034】次に、動作を説明する。図3において、S11は、クライアント31から個人ID/パスワードを入力し、回線を介してセンタ1に送信する。

【0035】S12は、S11で送信された個人ID/パスワードを受信し、センタ1が個人ID/パスワードの認証処理を行う。ここでは、個人ID/パスワードについて利用者マスター4を参照して登録されているか認証を行う。OKのときはS13に進む。NGのときは終了する。

【0036】S13は、個人IDに関連づけられた企業IDの取得処理を行う。これは、後述する図5の(b)の利用者マスター4を参照して個人IDに関連づけられて登録されている企業IDを取り出す。

【0037】S14は、該当する企業IDでのログオン処理を行う。これは、S3で取り出した企業IDをもとにログオン処理を行う。S15は、認証されたことを通知する。

【0038】以上のS11からS15によってクライアント31から個人ID/パスワードを入力してセンタ1に通知し、利用者マスター4を参照して認証処理を行って該当する企業IDを取得し、当該企業IDを企業マスター5に登録してログオンを完了する。

【0039】図4は、本発明のグループ登録フローチャートを示す。グループ登録は、販売・購買の条件に応じて複数の企業を1グループとして管理するものである。例えば系列企業に対して特定の取引条件を設定する場合や、対象商品を扱う販売企業を産地毎でまとめておくこ

とにより、購入条件のしづり込みとして設定するなど、購入者及び販売者が目的に応じて設定することが可能である。

【0040】図4において、S21は、ログインする。S22は、認証処理を行う。これは、既述した図3のS12ないしS14の認証処理を行う。

【0041】S23は、メニュー配信する。これは、セント1が後述する図8のメニュー画面をクライアント32に配信する。S24は、S23で配信されたメニュー画面を表示し、「グループ登録」を選択する。これに対応して、「グループ登録」が選択された旨をセント1に送信する。

【0042】S25は、グループ登録サブプログラム及び企業一覧を配信する。これは、S24の「グループ登録」が選択された旨をセント1が受信し、当該グループ登録を行うためのグループ登録サブプログラムおよび企業マスタから既に登録された企業一覧を、クライアント(利用者)に配信(送信)する。

【0043】S26は、S25で配信されたグループ登録サブプログラムを受信して実行する。S27は、グループ化したい企業の選択を要求する。これは、S26で実行開始したグループ登録サブプログラムが企業一覧を画面上に表示してグループ化したい企業の選択を要求する。

【0044】S28は、入力値を返信する。これは、S27の要求に対応して、利用者がグループ化したい企業名を一覧から選択(一覧にないときは入力)しそれぞれグループ化したい企業名(入力値)を返信する。

【0045】S29は、S28で返信されたグループ化しない企業についてグループマスタへ書き込む。例えば後述する図5の(c)のグループマスタに一意なグループIDに対応づけてグループ化したい企業IDを登録する。

【0046】S30は、グループ登録の完了通知する。以上のS21ないしS30によって、企業一覧からグループ化したい企業名を選択(あるいは入力)し、グループマスタに一意なグループIDに対応づけてグループ化したい企業IDを登録してグループ登録を完了したこととなる。

【0047】図5は、本発明のマスタファイル例を示す。図5の(a)は、企業マスタ例を示す。この企業マスタ5は、企業IDに対応づけて図示の下記の項目を登録する。

【0048】・企業ID

- ・企業名:
- ・住所:
- ・国:
- ・その他:

図5の(b)は、利用者マスタ例を示す。この利用者マスタ4は、利用者IDに対応づけて図示の下記の項目を

登録する。

【0049】・利用者ID

- ・企業ID
- ・利用者名
- ・販売者権限
- ・購買者権限

(尚、権限を有する場合には「1」が設定される。設定されている権限によって、本システムでは使用できる機能を特定することが可能になり、販売者用と購入者用の機能メニュー画面で配信するものである。)

- ・パスワード
- ・グループID
- ・その他

図5の(c)は、グループマスタ例を示す。このグループマスタは、一意なグループIDに対応づけて図示の下記の項目を登録する。

【0050】・グループID

- ・企業ID
- ・その他

20 図5の(d)は、グループマスタ説明図を示す。グループマスタは、用途に応じて図示のように登録する。

【0051】

用途	購入者	販売者
取引条件登録	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
商品検索	<input checked="" type="radio"/>	-

ここで、用途「取引条件登録」の場合には、使用例に記載したように、企業グループでまとめ、安く売りたい企業をグループ化するときに有益であり、購入者および販売者の両者に使用できる。また、用途「商品検索」の場合には、産地毎にまとめ、買いたい企業をグループ化するときに有益であり、購入者に使用できる。

【0052】図6は、本発明の商品情報と取引条件の登録フローチャートを示す。図6において、S31は、ログインする。S32は、認証処理を行う。これは、既述した図3のS12からS14の認証処理を行う。

【0053】S33は、メニュー配信する。これは、後述する図8のメニュー画面を配信する。S34は、S33で配信されたメニュー画面を表示し、当該メニュー画面上で「登録」を選択する。そして、選択された「登録」をセント1に送信する。

【0054】S35は、登録サブプログラムを配信する。S36は、S35で配信された登録サブプログラムを受信し、実行開始する。S37は、登録フォームの表示/入力要求を行う。これは、登録フォーム、例えば後述する図9の(a)の商品情報、図9の(b)の取引条件の登録フォームを表示して図示のように入力する。

【0055】S38は、入力値を返信する。S39は、指定された商品情報、取引条件に対する商品コードを発行し、商品情報マスター/取引条件マスターへ書き込み登録する。

【0056】S40は、商品情報および取引条件を商品情報マスタと取引条件マスタへの登録を完了した旨を通知する。S41は、確認する。

【0057】以上のS31からS41によって、利用者が商品情報を商品情報マスター6および取引条件を取引条件マスター7に登録できることとなる。図7は、販売者が商品情報等を登録する場合に、取引相手に応じて異なる取引条件を設定する場合の例を示す。

【0058】図7において、クライアント32は、販売者が操作する端末であって、ここでは、商品情報／取引条件を入力してセンタ1に送信する端末である。センタ1は、クライアント32からの商品情報／取引条件を商品情報マスター6に登録したり、取引条件マスター7に登録したりなどするものである。

【0059】次に、動作を説明する。図7において、S51は、販売者が商品情報／取引条件をセンタ1に通知する。この際、商品情報について、画面1に示す下記のように入力して通知し、点線の矢印で示すように商品情報マスター6に登録する。

【0060】・商品名：A B C

・カテゴリ：x x x

・規格：

・産地：

・等級：

・登録者：

・生産／製造者：

・その他

また、取引条件1について画面2に示す下記のように入力してセンタ1に通知し、点線の矢印で示すように取引条件マスター7に登録する。

【0061】・商品名：A B C

・取引相手（提示対象）：a a a（企業ID検索／指定）

・売価

・取引可能数量：

・発注単位：

・引渡条件：

・決済方法：

・その他

ここで、取引相手としてグループ名を登録し、当該グループ名に属する購入者に対する取引条件とすることができる。

【0062】また、取引条件2について画面2'に示す下記のように入力してセンタ1に通知し、点線の矢印で示すように取引条件マスター7に登録する。

・商品名：A B C

・取引相手（提示対象）：b b b（企業ID検索／指定）

（尚、取引条件1と異なり、取引相手としてグループIDを指定することにより、グループに含まれる企業全体

に対して、同一の取引条件を設定することが可能になる）

・売価

・取引可能数量：

・発注単位：

・引渡条件：

・決済方法：

・その他

従って、本発明では、取引条件を複数設定することが可能なため、取引相手に応じて、売価、発注単位等について異なる条件を設定することが可能となる。

【0063】図8は、本発明のメニュー画面例を示す。これは、センタ1が最初に配信するメニュー画面である。このメニュー画面には、図示の下記の項目を選択できるように設定している。クライアント側端末で表示される画面は、サーバから画面を表示されるプログラムとして配信される他、サーバ、クライアントでWWW(World Wide Web)システムであれば、HTML(HyperText Markup Language)文書で配信されてもよい。従って、WWWシステムのような構成であれば、センタ（サーバ）

で受発注を指定する画面データを管理し、購入者、販売者が有するクライアント端末はサーバ側の画面データ位置を指定して画面データをダウンロードし、入力情報をサーバに通知することが可能である。

【0064】・登録

・検索

・発注

・受注

・入札登録

・入札情報

・グループ登録

図9は、本発明の商品情報登録／取引条件登録画面例を示す。

【0065】図9の(a)の画面1は、商品情報を登録する画面の例である。この画面1では、図示の下記の項目を設定して登録する。

・企業ID：

・利用者ID：

・商品情報：

・商品名

・カテゴリ

・規格

・产地

・等級

・登録者

・生産／製造者

・その他

ここで、カテゴリについては、図示のボタン「カテゴリ指定」を選択すると、後述する図10のカテゴリ指定画面が表示され、当該商品のカテゴリを選択して入力する

ことが可能となる。また、図示のボタン「取引条件」を選択すると、当該商品情報の取引条件を選択入力する図9の(b)の画面2に切り換わる。図9の(b)の画面2は、取引条件を登録する画面の例である。この画面2では、図示の下記の項目を設定して登録する。

【0066】・取引条件1

- ・商品名
- ・取引相手（提示対象）
- ・売価
- ・取引可能数量
- ・発注単位
- ・引渡条件
- ・決済方法
- ・その他

ここで、取引相手の欄のボタン「企業検索」を選択すると、取引相手を選択するための企業一覧などを表示させることができる。「取引条件」は1商品につき複数設定できる(図9の(b)の次登録ボタン)。

【0067】図10は、本発明のカテゴリ指定画面例を示す。既述した図9の(a)のボタン「カテゴリ指定」を選択したときに表示されるカテゴリ指定画面であって、画面上から商品に指定するカテゴリを選択して設定する。

【0068】図11は、本発明のマスタファイル例を示す。図11の(a)は、商品情報マスタを示す。この商品情報マスタ6は、商品コードに対応づけて図示の下記の項目を登録する。

【0069】・商品コード

- ・商品名
- ・カテゴリ
- ・産地
- ・その他

図11の(b)は、取引条件マスタを示す。この取引条件マスタ7は、商品コードに対応づけて図示の下記の項目を登録する。

【0070】・商品コード

- ・取引相手コード
- ・売価
- ・取引可能数量
- ・その他

図12は、購入者が購入したい商品を検索する本発明の検索プログラムの処理フローチャートを示す。

【0071】図12において、S51は、ログインする。S52は、認証処理を行う。S53は、メニュー配信する。

【0072】S54は、S53で配信された図8のメニュー画面上で「検索」を選択する。S55は、条件設定サブプログラムを配信する。S56は、条件設定サブプログラムを受信し実行開始する。

【0073】S57は、条件設定フォームの表示／入力

要求を行う。これは、例えば後述する図13の左側の商品名一覧画面上から商品を選択する（複数選択可）。S58は、入力値を返信する。

【0074】S59は、取引条件マスクを検索する。これは、S58で返信された商品名をもとに取引条件マスクを検索して該当する取引条件を全て取り出す。S60は、該当件数またはデータと表示サブプログラムを送信する。

【0075】S61は、S60で送信された該当件数またはデータと表示プログラムを受信する。S62は、データを受信したとき、データを一覧表示／選択要求する。

【0076】S63は、取引条件一覧を表示する。S64は、項目別ソート等を行い発注／交渉へ進む。以上によって、画面上から商品を選択して該当する取引条件を全て取り出して取引一覧を表示することにより、購入しようとする商品について取引条件を全て検索して表示し、最適な取引条件が調達することが可能となる。

【0077】図13は、本発明の有利な取引条件の検索／選択説明図を示す。図13において、S71は、クライアント1の画面上から購入者が検索条件（例えば商品名、取引先、カテゴリ、産地など）を入力する。

【0078】S72は、センタ1の検索処理プログラム14が入力された検索条件に従って商品情報マスター6、取引条件マスター7、およびグループマスター15を検索し、該当する商品名を全て取り出す。

【0079】S73は、S72で検索された商品名の一覧を図示のように表示する。S74は、S73の商品一覧上から商品を選択し、当該選択された商品の取引条件の一覧を図示のように表示する。表示された取引条件一覧から有利な取引条件を選択する。

【0080】以上によって、検索条件をもとに検索された商品名一覧から商品を選択して取引条件一覧を表示し、有利な取引条件を選択して発注することが可能となる。図14は、本発明の発注／交渉プログラムの処理フローチャートを示す。

【0081】図14において、S81は、検索処理から商品を選択後発注指示する。これは、既述した図12のS64に続き、商品を選択後に発注指示する。S82は、センタ1が発注サブプログラムを配信する。

【0082】S83は、発注サブプログラムを受信し実行開始する。S84は、発注フォームを表示し、入力要求する。これは、後述する図15のS105の発注フォームを表示し、数量、納期などを入力する。

【0083】S85は、入力値を返信する。これは、S84で入力された発注フォームの入力値（数量、納期など）をセンタに返信する。S86は、受発注マスター10に書き込む。

【0084】S87は、受発注マスター10への書き込み発注処理の完了通知を行う。以上によって、商品／取引

条件の検索につづいて発注フォームを表示して数量、納期などを設定して受発注を完了したこととなる。

【0085】次に、販売者が登録した取引条件について変更を要求する交渉処理を説明する。検索結果として表示された取引条件の一部の内容が変更されれば受注条件に合致するような場合、希望する条件を販売者と個別に交渉するものである。

【0086】図14において、S91は、検索処理から商品を選択後に交渉指示する。これは、既述した図12のS64に続き、商品を選択後に交渉指示する。S92は、交渉サブプログラムを配信する。

【0087】S93は、交渉サブプログラムを受信し実行開始する。S94は、交渉フォームを表示し、入力要求する。これは、交渉フォームを表示し、交渉しようとする金額、数量、納期などを入力する。

【0088】S95は、入力値を返信する。これは、S94で入力された交渉フォームの入力値（金額、数量、納期など）をセンタに返信し、メール配信する（交渉ログに書き込む）。

【0089】S96は、メール配信する。これは、販売者に電子メールでS95で入力された交渉入力値（金額、数量、納期など）を通知する。S97は、S96のメール配信によって販売者が交渉内容を受領あるいは拒否する。受領した場合には、既に説明した取引条件登録処理に従ってセンタに取引条件の更新を依頼する。また、更新したことを交渉条件提示してきた購入者にメール等で通知する。

【0090】S98は、S97で受領した場合には、取引条件を登録／更新する。S99は、取引条件マスタ7に書き込む。購入者は新しい取引条件に更新されたことをメール等で知ると、取引条件を検索し発注処理を行うことが可能となる。

【0091】以上によって、商品／取引条件の検索につづいて交渉フォームを表示して金額、数量、納期などを設定して電子メールで販売者に通知し、販売者がOKしたときに当該販売者の商品の取引条件の更新（未登録のときは登録）して発注が完了し、交渉により取引条件を有利にすることが可能となる。

【0092】図15は、本発明の発注／取引交渉説明図を示す。図15において、S101は、購入者が発注フォーム上で商品名、数量、金額、納期、決済方法などを入力する。これは、下段に示すように、S103で商品検索して商品一覧を表示し商品を選択し、S104で取引条件一覧を表示して有利な取引条件を選択し、S105の発注フォームを表示して当該発注フォーム上で購入者が商品名の数量、金額、納期、決済方法などを入力する（そのままあるいは数量などは更新する）。ここで、発注フォームは、S102で発注処理プログラム16が商品情報マスタ6、取引条件マスタ7を参照して作成する。そして、発注フォーム上で入力された商品の数量、

金額、納期、決済方法などは受発注マスター10に登録される。

【0093】また、受発注状況管理プログラム17は、後述する図19に示すように、一定期間受信／参照されないデータを監視する。S106は、取引交渉データ（商品名、数量、金額、納期、決済方法など）を交渉フォーム上で入力してセンタ1に通知する。この通知に対応して、メールボックスに当該取引交渉データを電子メールにして格納し、販売者に連絡する。販売者は取引交渉データをOKする場合には取引条件マスターを更新すると共に、更新したことを、交渉データを提示した購入者に電子メール等で通知する。従って、購入者は新たな取引条件に従って発注することが可能になる。

【0094】以上によって、発注フォーム上で商品の数量、金額、納期、決済方法などを入力してセンタ1に通知し受発注マスター10に登録して受発注を完了する。また、取引条件の交渉を行う場合には、交渉フォーム上で商品の数量、金額、納期、決済方法などを入力してセンタ1に通知し、電子メールにして販売者に通知してOKの電子メールを受信したときに受発注マスター10に登録して受発注を完了する。

【0095】図16は、本発明の受発注マスター例を示す。この受発注マスター10は、販売者毎に設定されるものであり、取引条件一覧から選択された取引条件、発注フォームへの入力内容を購入者の利用者IDに対応づけて図示の下記の項目を登録する。

【0096】・購入者の利用者ID

- ・商品名
- ・数量
- ・金額
- ・その他（納期等）

以上のように受発注マスターに受注条件が設定される。受発注マスターは受注条件、発注条件を設定するものであり、受発注マスターに登録された発注条件を販売者は参照し、受注内容を設定することにより、受発注が確定するものである。受注が確定したかどうかは、本マスターに確定フラグを設定することにより、受注データが書き込まれていないことを管理してもよい。

【0097】図17は、本発明の受注プログラムの処理フローチャートを示す。図17において、S111は、ログインする。S112は、センタ1が認証処理を行う。

【0098】S113は、メニューを配信する。S114は、メニュー画面上で「受注」を選択する。S115は、受注データと受注サブプログラムを配信する。受注データは、ログイン時に指定された販売者IDに対応する受発注マスターに登録されている内容を配信する。

【0099】S116は、受注データと受注サブプログラムを受信して実行開始する。S117は、受注フォームを表示し、入力要求する。購入者から指定された受注

内容に応じて、商品の納期等を販売者は受注フォームに入力する。

【0100】S118は、入力値を返信する。S119は、受発注マスタに書き込む。S120は、確定した受注データを購入者へ通知する。

【0101】S122は、S120の通知を購入者が受領する。S121は、受注処理の完了通知する。以上によって、「受注」を選択して受注フォームを表示させ、当該受注フォーム上で商品の価額、数量、納期などを設定し、受発注マスターに登録して受注を完了したこととなる。

【0102】図18は、本発明の受注確定／交渉への返答説明図を示す。図18において、S131は、販売者が受注フォーム上で商品名、数量、金額、納期、決済方法などを入力してセンタ1に通知し、受発注マスターに登録して受発注を完了する。

【0103】S134は、交渉結果の通知メールであつて、商品名、数量、金額、納期、決済方法などを設定して電子メールでセンタ1に通知および販売者のメールボックス18に格納する。宛先の販売者がセンタ1にログインしたときにその電子メールを渡し、取引条件についてOKの旨の返答が電子メールであったときは受発注マスターに登録して一連の処理を終了する。

【0104】以上によって、受注フォーム上で商品の数量、金額、納期、決済方法などを設定し受発注マスターに登録して受発注することができる。また、交渉フォーム上で取引条件を設定して電子メールで販売者に通知し、OKの電子メールを受領したときに受発注マスターに登録して受発注することができる。

【0105】図19は、本発明の受発注状況管理プログラムの処理フローチャートを示す。既に説明したように、販売者は受注処理を起動しないと、発注データの有無を確認できない。そこで、本発明では、受発注マスター中に購入者、販売者がアクセスしたかを管理する未読フラグを設定し、状況管理プログラムにより未読状況を監視することにより、受注処理を起動しなくとも、購入者（発注者）は受注確定データがあることを、販売者（受注者）は発注データがあることをログオンと同時に通知する。

【0106】図19において、S141は、受注情報が受発注マスターに書き込まれたか判別する。YESの場合には、S142で受注者がログオン時に通知する。一方、NOの場合には、S143に進む。

【0107】S143は、受注確定が書き込まれたか判別する。YESの場合には、S144で発注者がログオン時に通知する。NOの場合には、S145に進む。S145は、長期間未読の受注データがあるか判別する。YESの場合には、S146で受注者がログオン時に通知する（メール配信する）。NOの場合には、S147に進む。

【0108】S147は、長期間未読の発注データがあるか判別する。YESの場合には、S148で受注者がログオン時に通知する。NOの場合には、S141に戻り繰り返す。

【0109】以上によって、受発注マスターに発注情報が書き込まれたりなどしたとき、長期間未読のときにログオン時に自動的に電子メールで通知することが可能となる。

【0110】次に、購入者が先に購入条件をサーバ上に登録しておき、販売者が登録された条件に対して、販売を希望する者が購入者に通知する電子入札を説明する。図20は、本発明の電子入札のフローチャート（登録）を示す。

【0111】図20において、S151では、購入条件を登録する購入者がログインする。S152は、センタ1が認証処理を行う。S153は、メニューを配信する。

【0112】S154は、S153で配信されたメニュー画面上で「入札」を選択する。S155は、入札登録サブプログラムを配信する。S156は、入札登録サブプログラムを受信し実行を開始する。

【0113】S157は、入札登録フォームを表示し、入力要求する。図22の電子入札説明図に示すように、購入を希望する商品、取引条件を登録するものである。S158は、入力値を返信する。

【0114】S159は、入札商品マスター／入札取引条件マスターに書き込む。S160は、電子入札処理の完了通知する。以上によって、購入を希望する商品およびその取引条件について入札商品マスターおよび入札取引条件マスターにそれぞれ登録されることとなる。各入札マスターは、既に説明した商品マスター、取引条件マスターと同形式なので説明しない。そして、図21でこれらマスターを購入者が見て有利な取引条件を見つけて応札することが可能となる。

【0115】図21は、本発明の電子入札のフローチャート（参照、入札）を示す。図21において、S161は、ログインする。S162は、センタ1が認証処理を行う。

【0116】S163は、メニューを配信する。S164は、S163で配信されたメニュー画面上で「入札情報」を選択する。

【0117】S165は、入札情報データと入札情報表示サブプログラムを配信する。S166は、入札情報データを受信、および入札情報表示サブプログラムを受信し実行を開始する。

【0118】S167は、購入者が登録した入札情報一覧を表示し、選択要求する。S168は、入札する場合、商品情報および取引条件を登録する。S169は、販売者が登録した商品情報及び取引条件を購入者のメールボックスに格納するようセンサへメール送信する。

【0119】S170は、サーバでは該当する購入者のメール配信する。S171は、指定した入札条件に対して、販売者から通知された取引条件メールを読み、一番有利な取引条件を提示した販売者を選択し、落札者を決定する。

【0120】S172は、受注処理を行う。受注処理は、既に説明した受注処理と同じため、ここでは説明しない。以上によって、メニュー画面上で「入札情報」を選択して購入者が登録した入札情報一覧を表示させ、条件に合致すると販売者が入札する場合には商品情報／取引情報を登録したデータと購入者に通知することにより、購入者は希望条件に沿った受注処理が可能となるものである。

【0121】図22は、本発明の電子入札説明図を示す。図22において、S181は、商品情報／取引条件を入力する。これにより、例えばS182の商品情報や、S183、S184の取引条件を入力して入札する。これら商品情報や取引条件は、入札商品情報マスター／入札取引条件マスターに登録する。

【0122】図23は、本発明のソースマーキングされていない商品の登録／参照説明図を示す。本発明の商取引システムでは、生鮮食品を対象とするが、生鮮食品は鮮度で価値が変わるものであり、同一カテゴリの商品でも日時で価値が変わるために、従来のような商品毎の管理番号では管理できなかった。そこで、本願では、生鮮食品も管理対象とするために、商品の管理情報として取扱日時等を含めた管理をすることにより、上記問題を解決するものである。

【0123】図23において、S191は、商品登録情報／商品検索条件等をセンタ1に通知する。そして、例えばS192の商品情報を通知した場合、当該商品情報中のカテゴリについてカテゴリマスターを参照してS193に示すように表示する。ここで、ソースマーキングされている場合はJAN、UPC、EANなどのコードでマーキングする。一方、生鮮食品のようにマーキングされていないものは、図示のように自社マーキングを行う。このとき、商品コードの生成は、システム内部で・登録企業（利用者）ID+カテゴリコード+登録日時として生成している。例えば企業IDがABCDEF123、カテゴリコードがCTG001、登録日時が1996年12月27日14時45分の場合19961227となる。従って商品コードはこれら3つをつなげて・ABCDEF123CTG00119961227となる。

【0124】

【発明の効果】以上説明したように、本発明によれば、複数の利用者の商品情報および取引条件などをマスターに登録しておき、該当する商品情報および取引条件の一覧表示し最適な条件のものを選択したり、提示された取引条件に対して電子的に発注／取引交渉を行ったり、電子

的に入札したりする構成を採用しているため、特定／不特定の利用者間で電子的に商取引きを実現することができる。これらにより、

(1) 商品情報や取引条件の提示を複数の特定／不特定の利用者に対して容易に行うことが可能となった。

【0125】(2) 商品調達が既存の取引先に限られることなく、有利な条件を提示した取引先から容易に調達することが可能となった。

(3) 提示された取引条件に対して発注や取引交渉を電子化して簡易に行えることが可能となった。

【0126】(4) (3)の発注や取引交渉に対して受注確定や交渉への返答を電子化して簡易に行うことが可能となった。

(5) 購入したい商品情報を複数の特定／不特定に対して提示し、有利な条件を提示してきた取引先から購入（電子入札）が可能となった。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明のシステム構成図である。

【図2】本発明の入会登録フローチャートである。

【図3】本発明の認証（個人IDと企業ID）説明図である。

【図4】本発明のグループ登録フローチャートである。

【図5】本発明のマスタファイル例である。

【図6】本発明の商品情報と取引条件の登録フローチャートである。

【図7】本発明の商品情報や取引条件の複数（特定／不特定）への提示例である。

【図8】本発明のメニュー画面例である。

【図9】本発明の商品情報登録／取引条件登録画面例である。

【図10】本発明のカテゴリ指定画面例である。

【図11】本発明のカテゴリ指定画面例である。

【図12】本発明の検索プログラムの処理フローチャートである。

【図13】本発明の有利な取引条件の検索／選択説明図である。

【図14】本発明の発注／交渉プログラムの処理フローチャートである。

【図15】本発明の発注／取引交渉説明図である。

【図16】本発明の受発注マスター例である。

【図17】本発明の受注プログラムの処理フローチャートである。

【図18】本発明の受注確定／交渉への返答説明図である。

【図19】本発明の受発注状況管理プログラムの処理フローチャートである。

【図20】本発明の電子入札のフローチャート（登録）である。

【図21】本発明の電子入札のフローチャート（参照、入札）である。

【図22】本発明の電子入札説明図である。

【図23】本発明のソースマーキングされていない商品の登録／参照説明図である。

【符号の説明】

- 1：センタ
- 2：登録手段
- 3：入札登録手段
- 4：利用者マスター
- 5：企業マスター
- 6：商品情報マスター

7：取引条件マスク

8：入札商品情報マスター

9：入札取引条件マスク

10：受発注マスター

11、21：クライアント

12：検索発注手段

13：入札手段

22：登録指示手段

23：受注確定手段

10 24：応札手段

【図8】

本発明のメニュー画面例

・登録
・検索
・発注
・受注
・入札登録
・入札情報
・グルーブ登録

【図9】

本発明の商品情報登録／取引条件登録画面例
(a) 西面1

企業ID : abcXXX	
利用者ID : ABC00XX	
商品情報	
商品名 ABC	
カテゴリ AAA	
規格 XXX	
在庫 XXX	
等級 XXX	
販売者 XXX	
生産／製造者 XXX	
など	
<input type="button" value="取引条件"/>	

【図10】

本発明のカテゴリ指定画面例

●生鮮 - ●穀類 - ●米 - ●コシヒカリ	
○野菜 -	
○精肉 -	
○鮮魚 -	
<input type="button" value="実行"/>	

(b) 西面2

取引条件 1
商品名 ABC
取引相手（提示対象）aaa
<input type="button" value="企業検索"/>
先価 999
取引可能数量 999
発注単位 999
引渡条件 XXX
決済方法 XXX
など
<input type="button" value="次登録"/>
<input type="button" value="登録完了"/>

【図11】

本発明のマスタファイル例
(a) 商品情報マスター

商品コード	商品名	カテゴリ	在庫
XXXX999999	OOO	●●●	XXX

【図16】

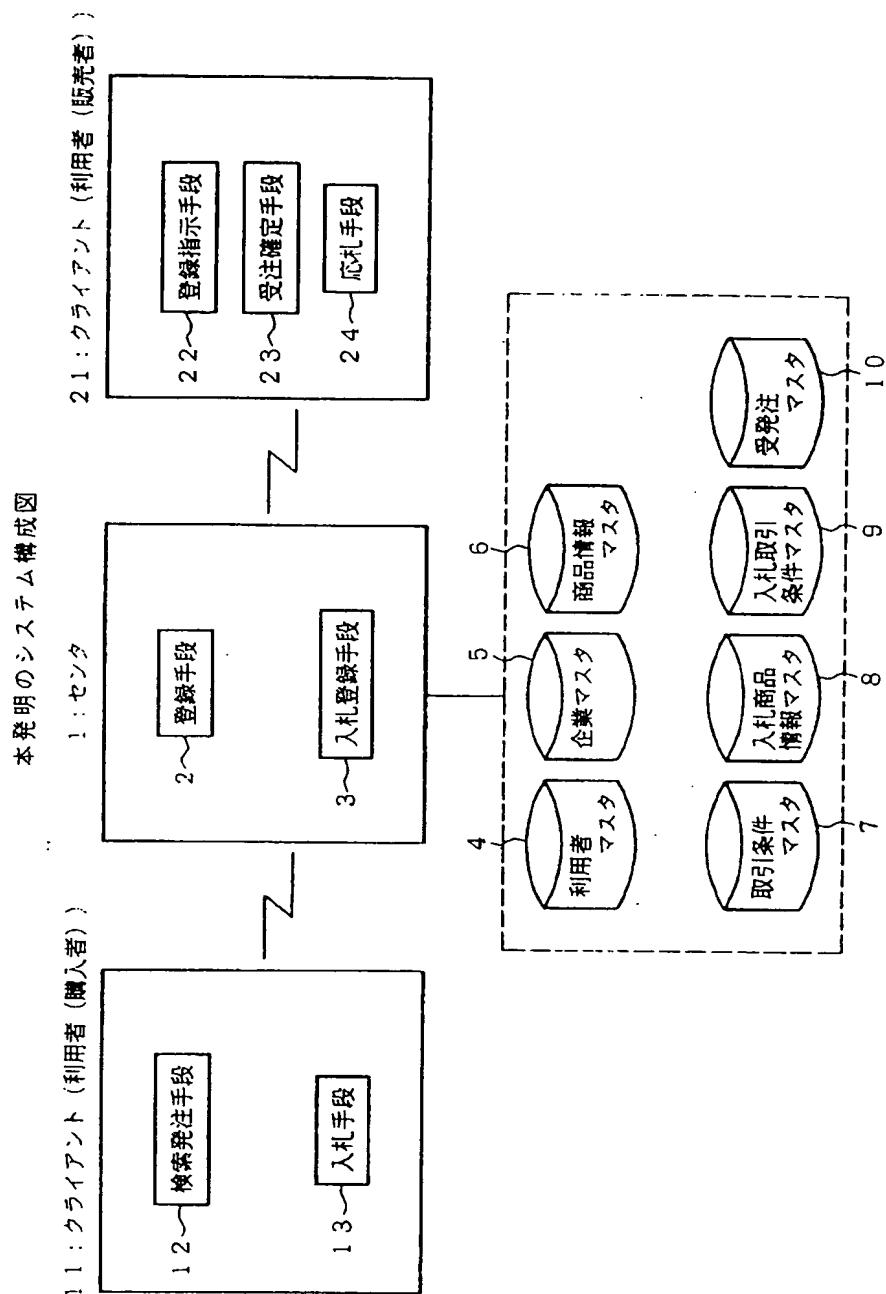
本発明の受発注マスター例
(b) 受発注マスター

購入者の利用者ID	商品名	数量	...
ABC0123	OOO	999	

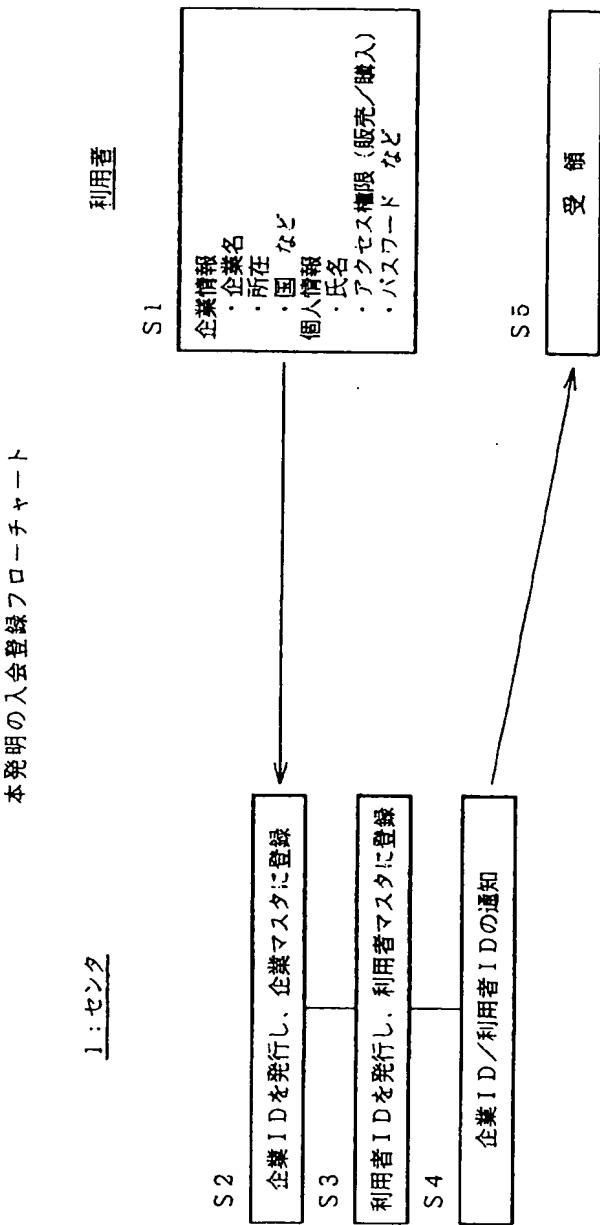
(b) 取引条件マスク

商品コード	取引相手コード	先価	取引可能数量
XXXX999999	ABC01234	999	999

【図1】

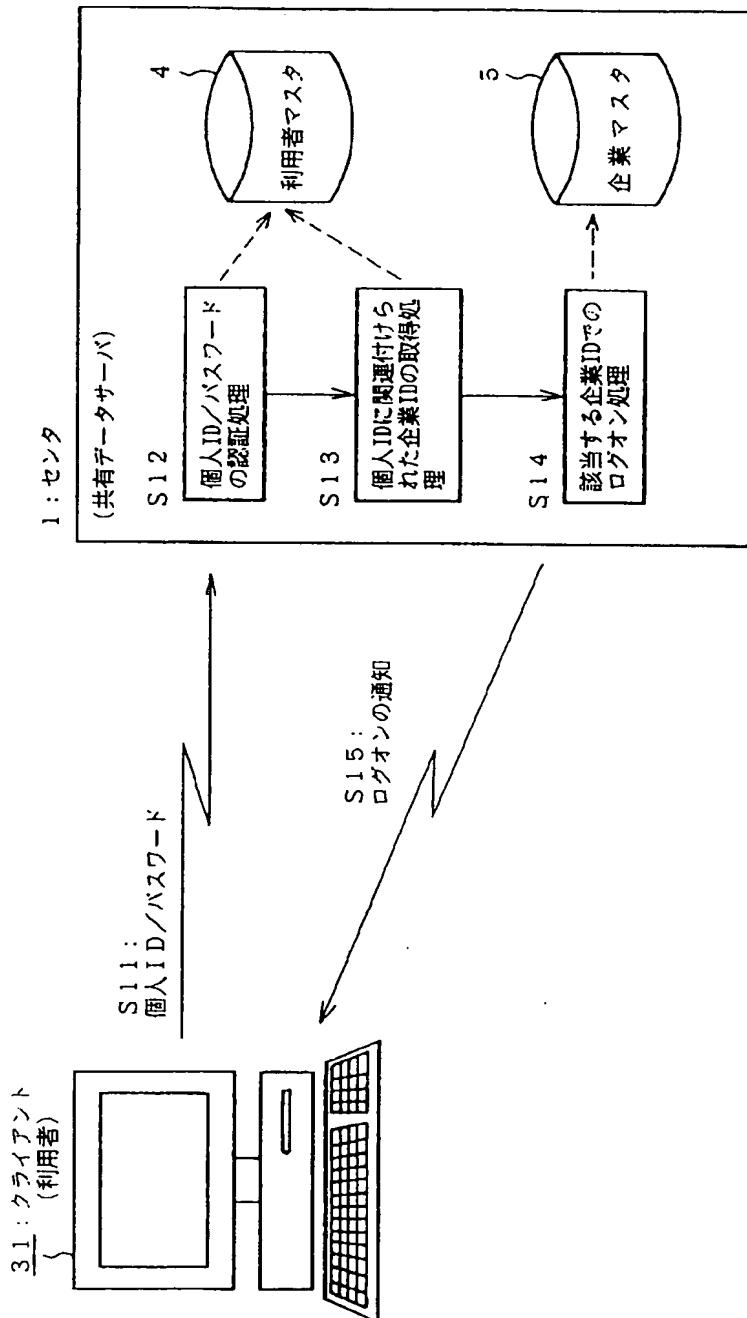


【図2】

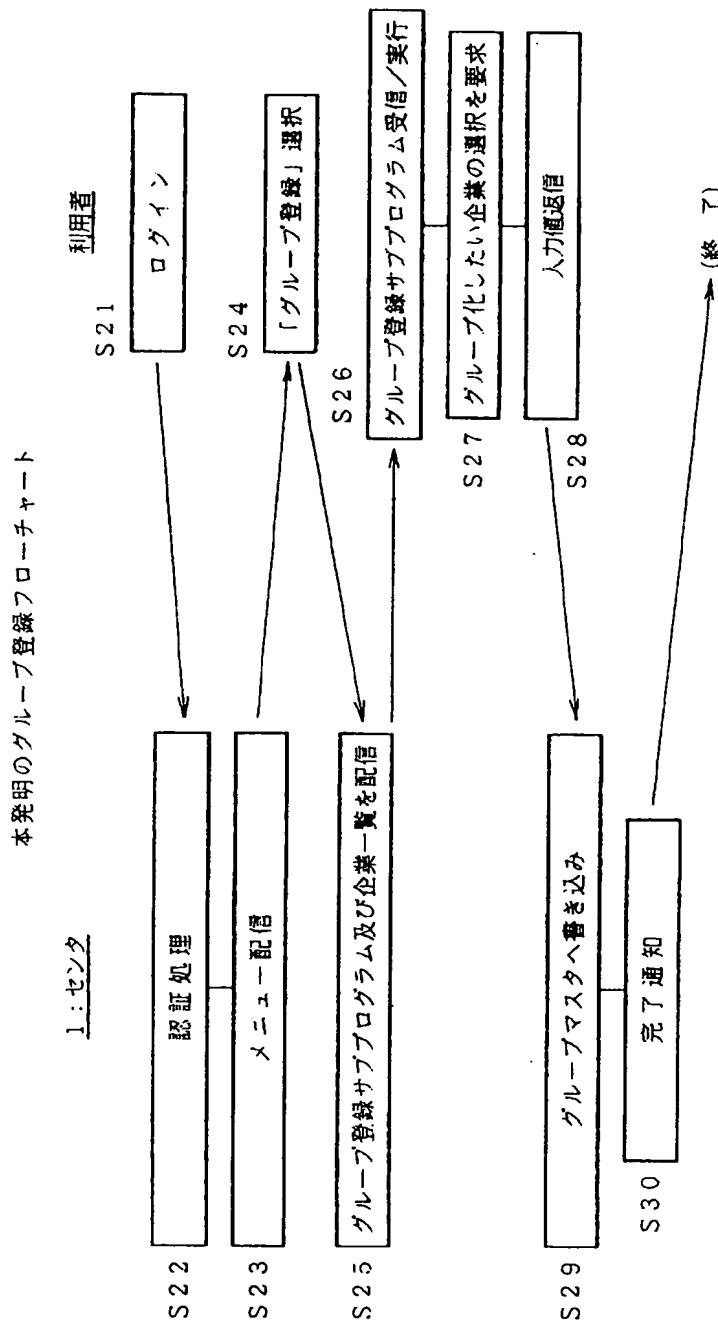


【図3】

本発明の認証（個人IDと企業ID）説明図



【図4】



【図5】

本発明のマスタファイル例

(a) 企業マスタ

企業ID	企業名	所在	国	...
ABC01234	○△□	○○C	×××	

(b) 利用者マスタ

利用者ID	企業ID	利用者名	販売者権限	購買者権限	バスワード	グループID	...
ABC01234	DEF56789	○○○	1	1	×××	XXX, YYY, ZZZ	

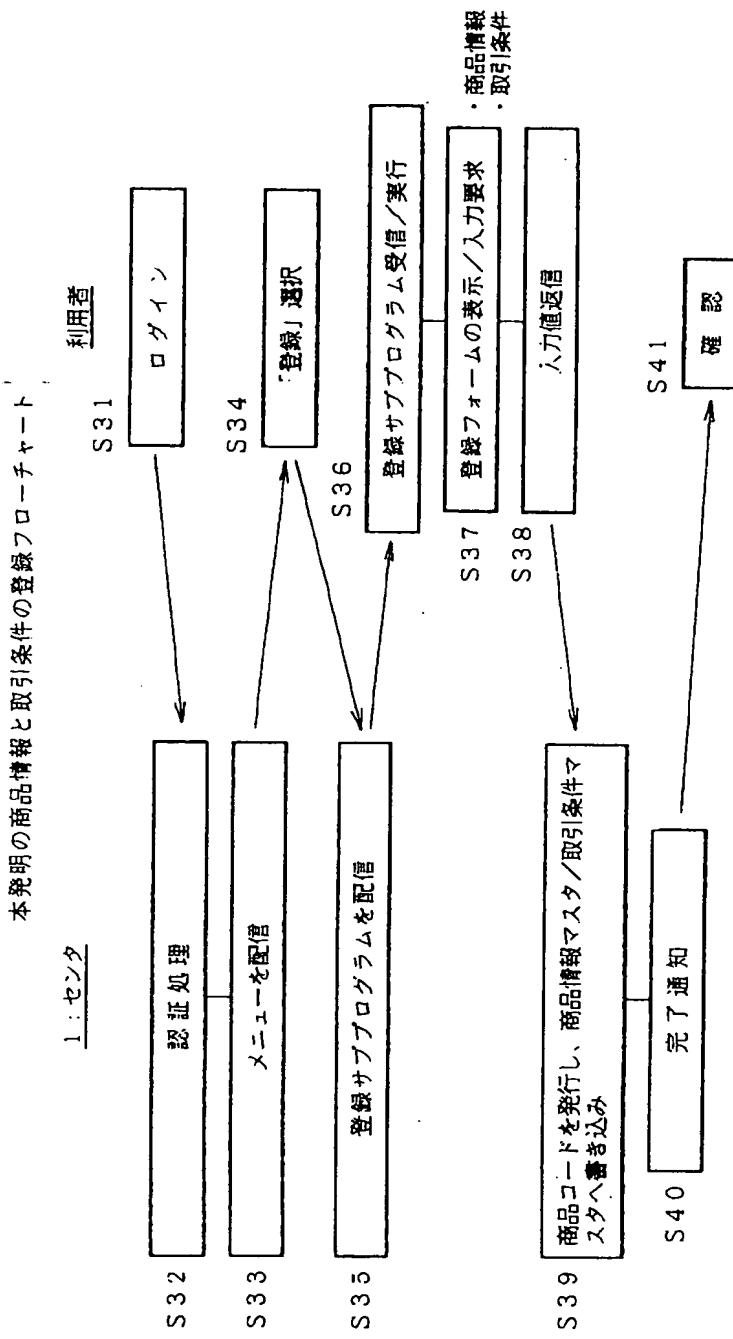
(c) グループマスタ

グループID	企業ID	...
XXX	DEF56789	
YYY	GHI01234	

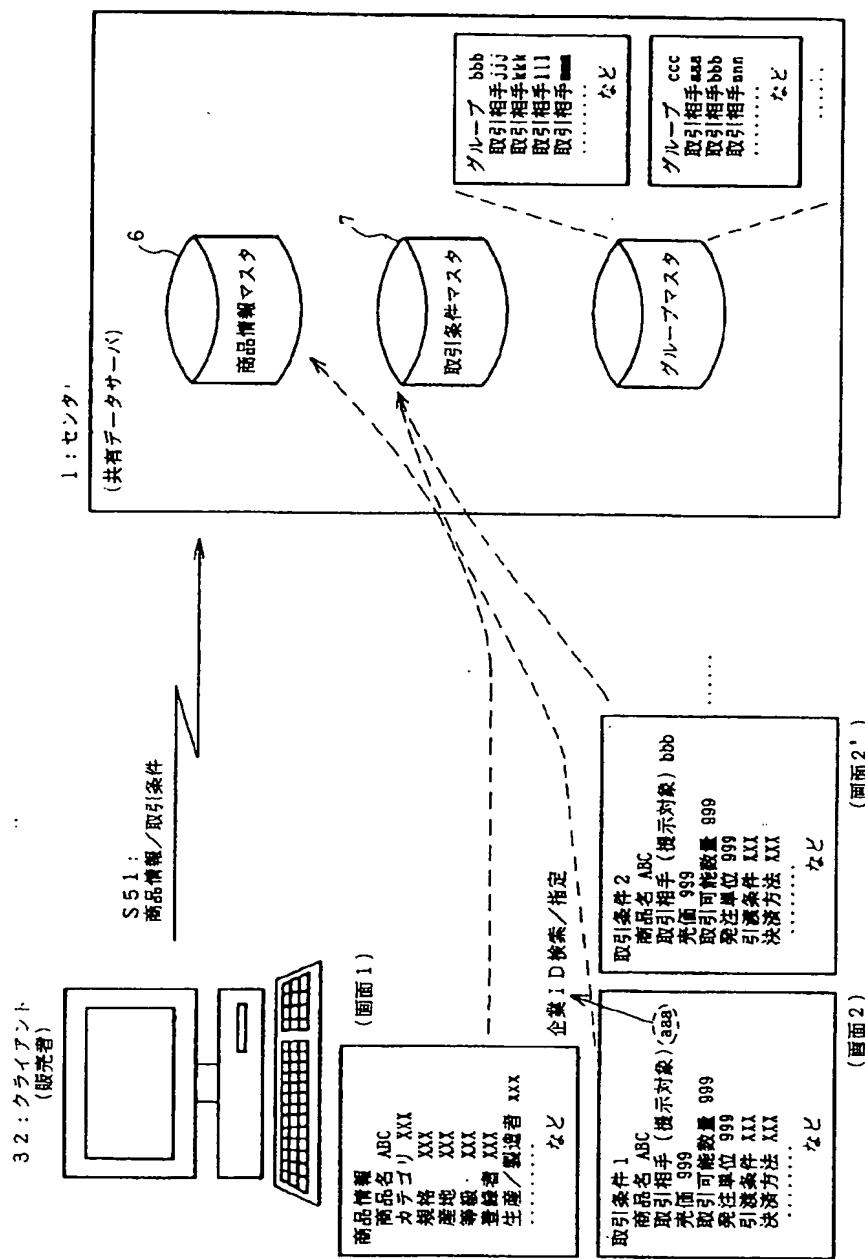
(d) グループマスタ説明図

用途	購入者	販売者	使用例
取引条件登録	○	○	企業グループでまとめる(安く売りたい) 企業をグループ化)
商品検索	○	×	产地毎にまとめる(買いたい企業をグループ化)

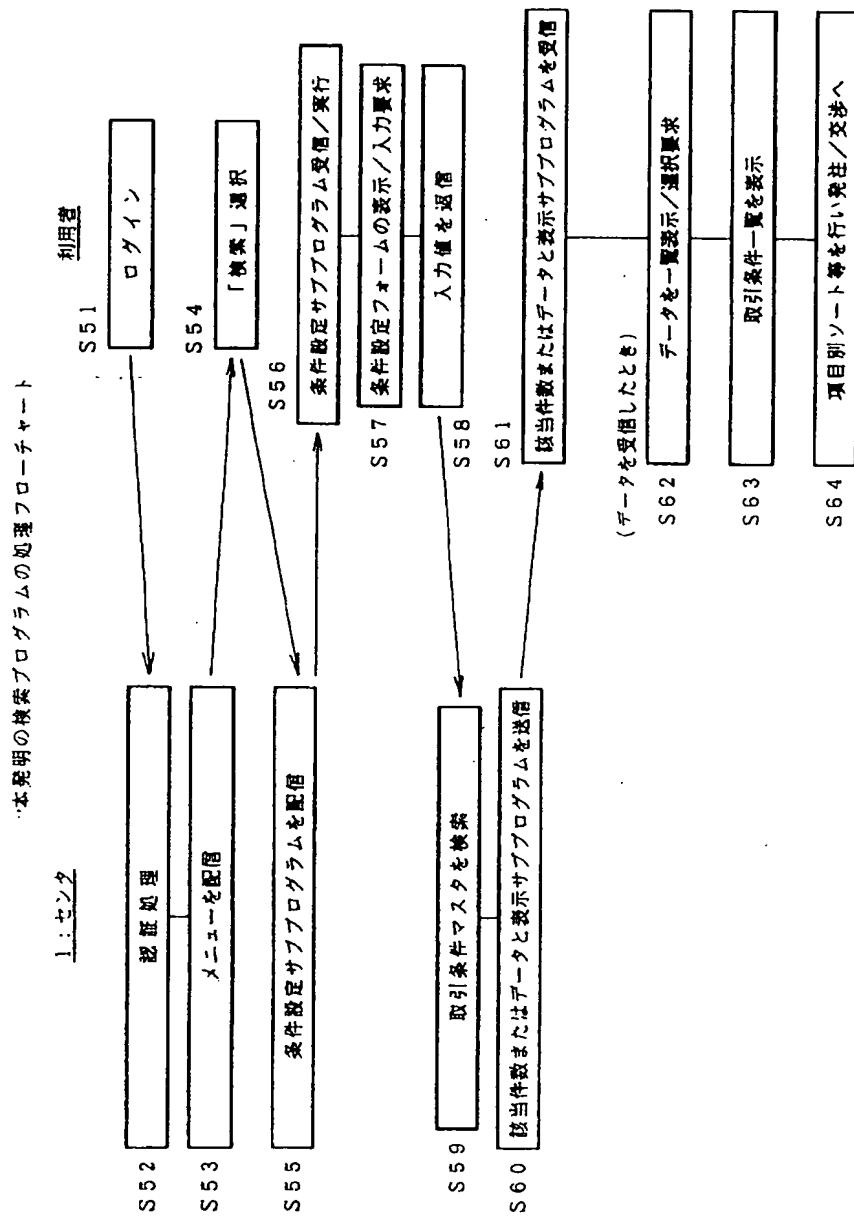
【図6】



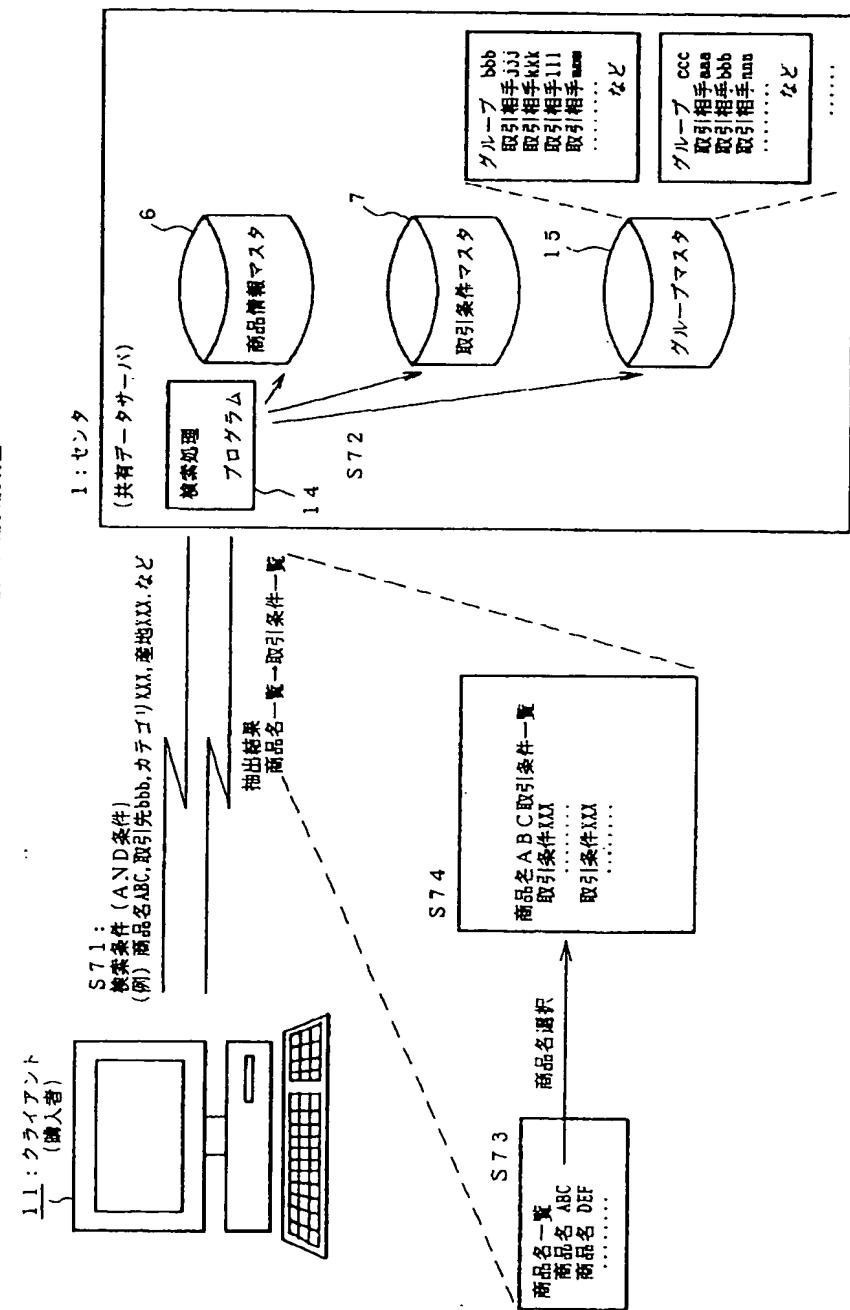
【図7】



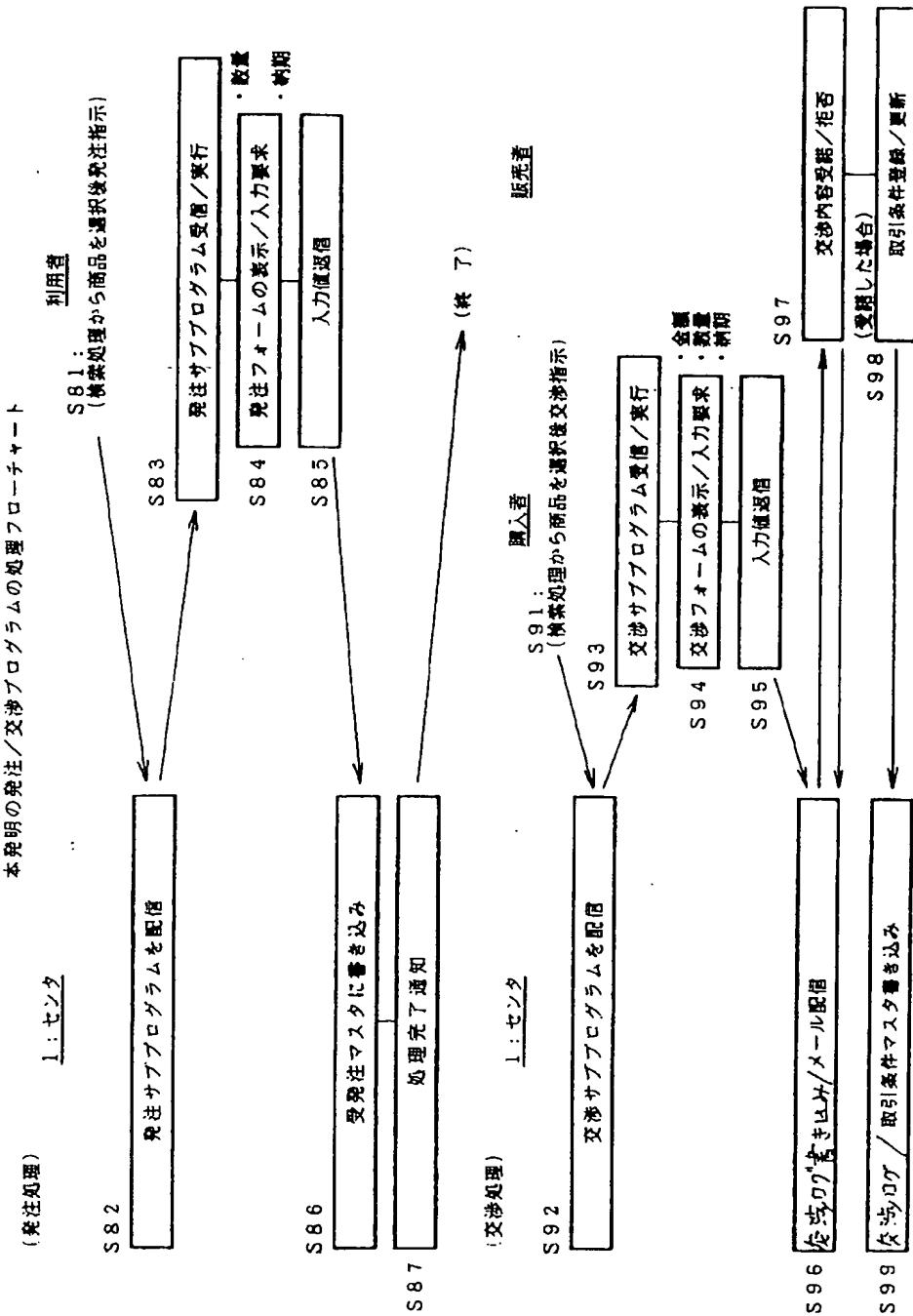
【図12】



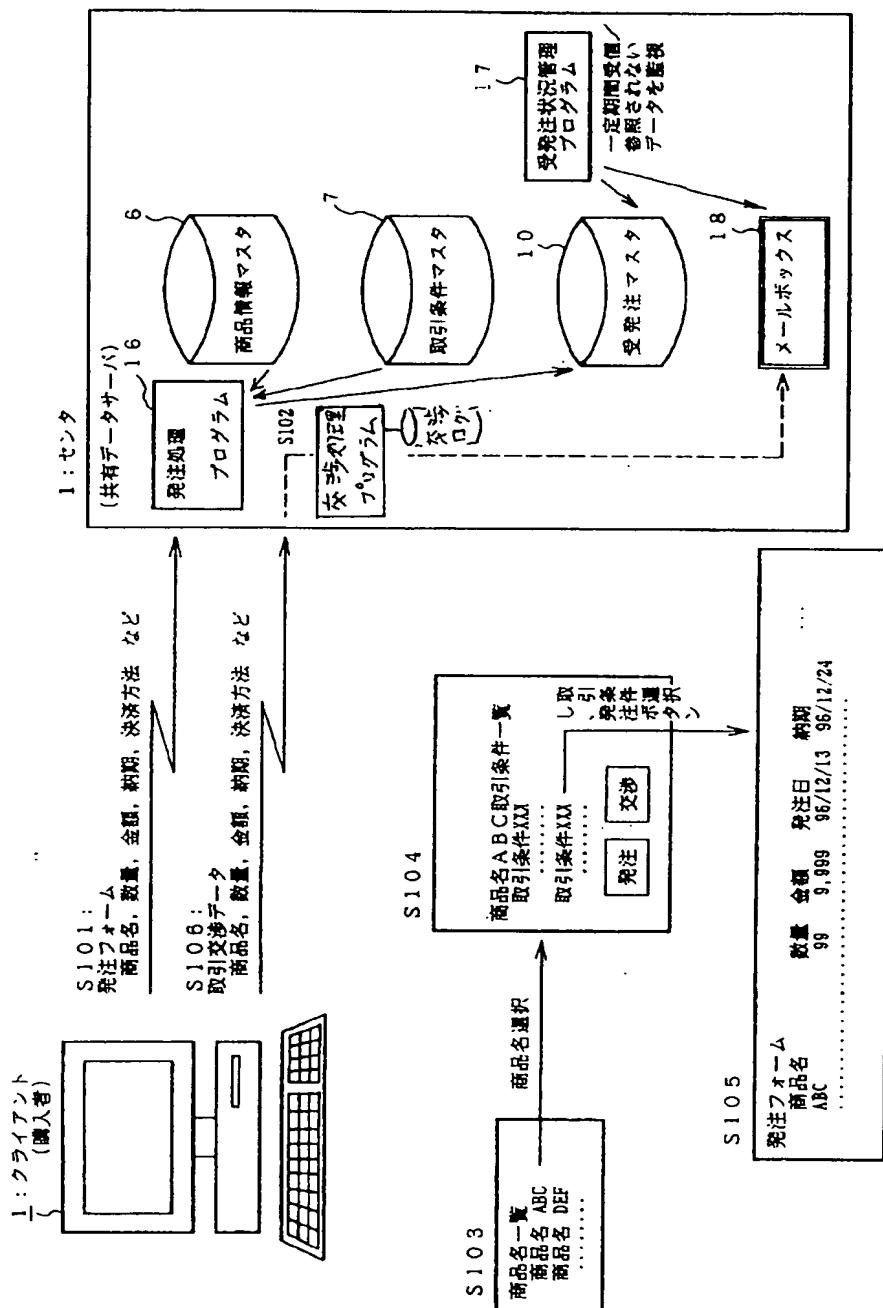
【図13】



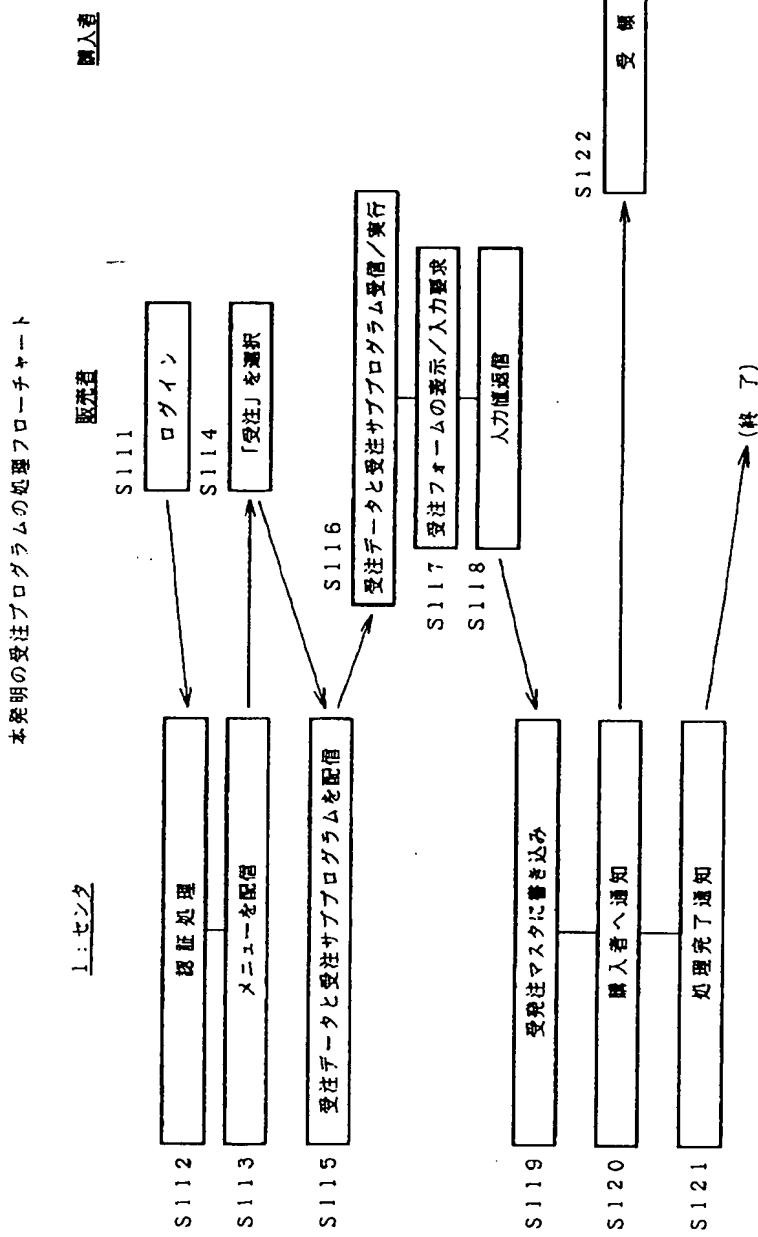
【図14】



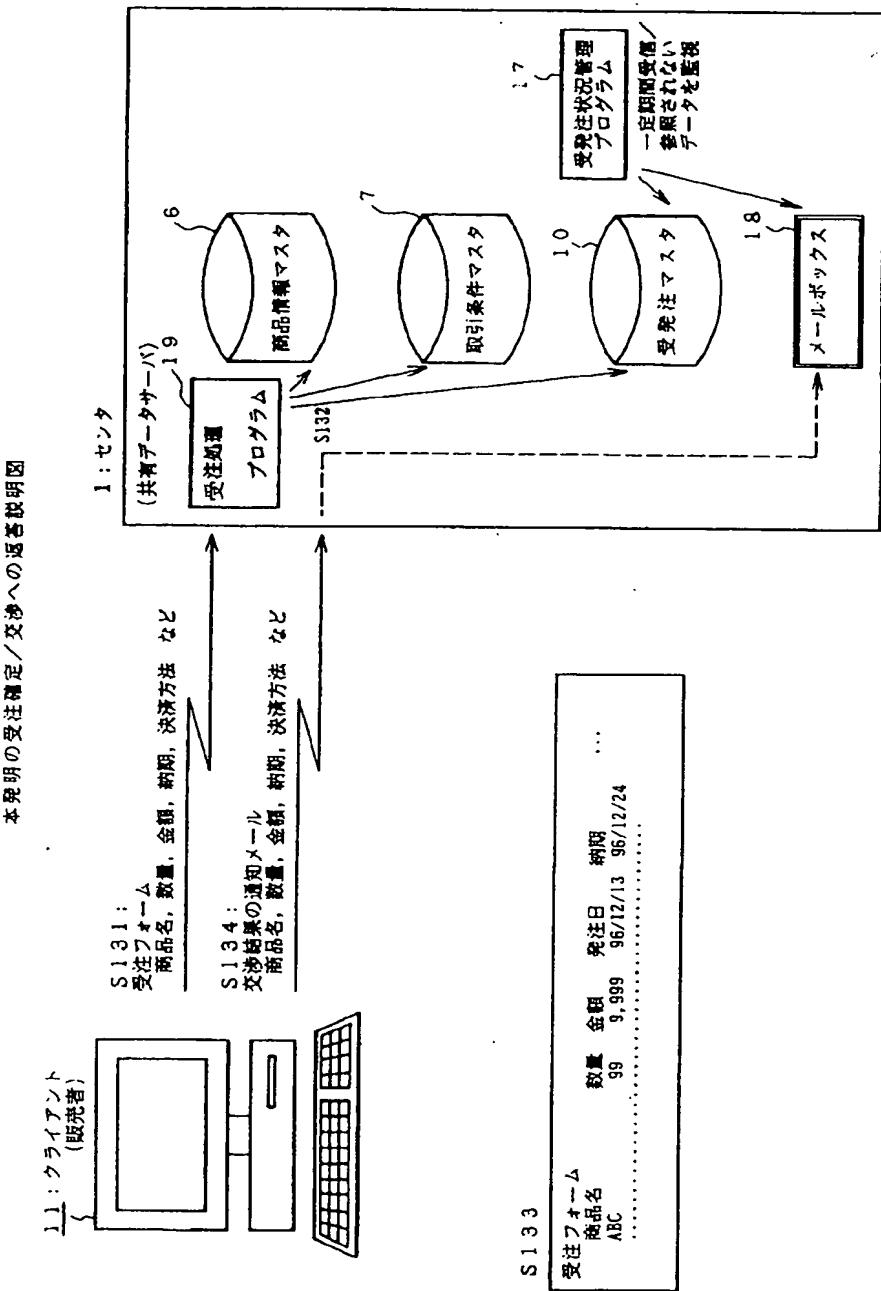
【図15】



【図17】



【図18】

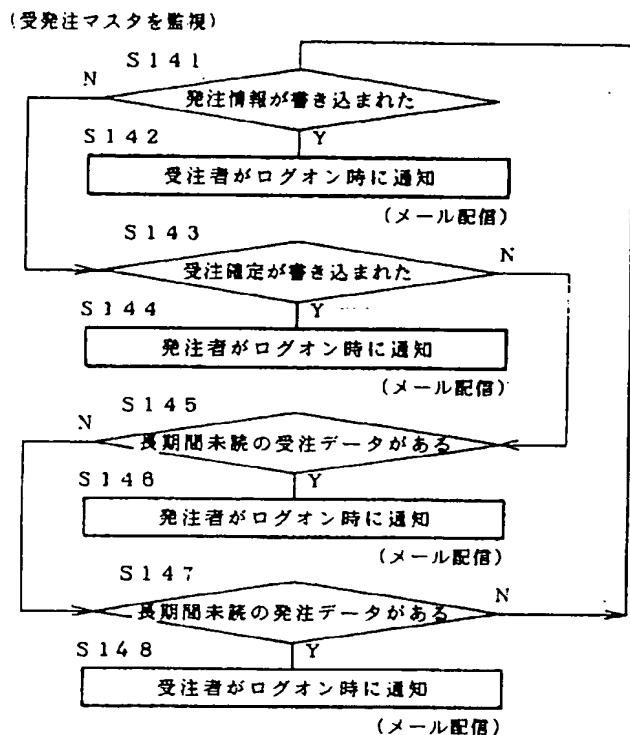


【図19】

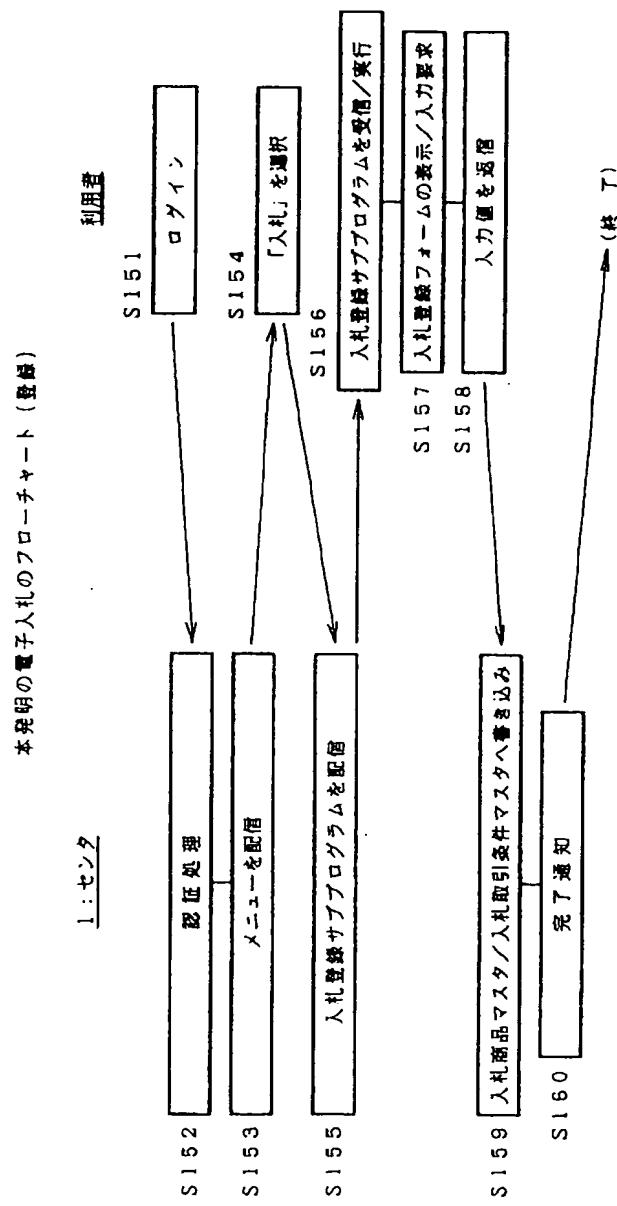
本発明の受発注状況管理プログラムの処理フローチャート

1: センタ

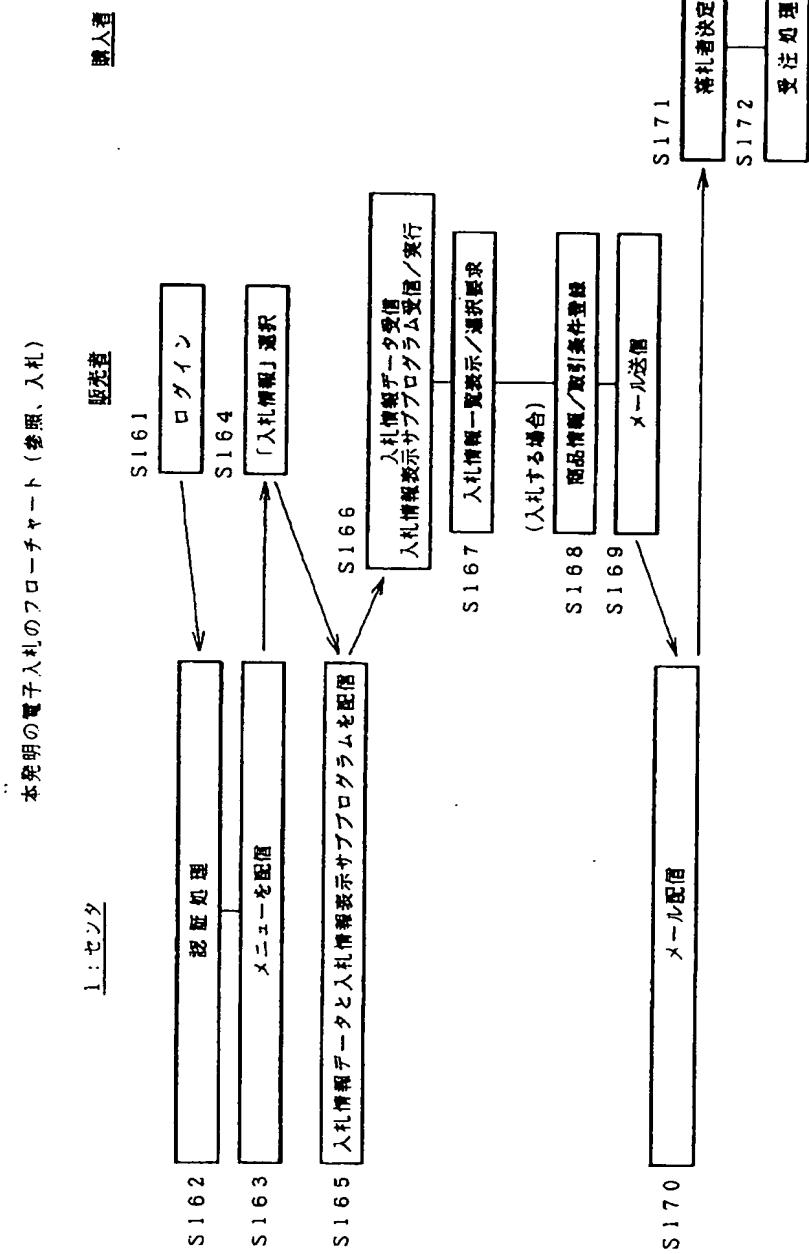
利用者



【図20】

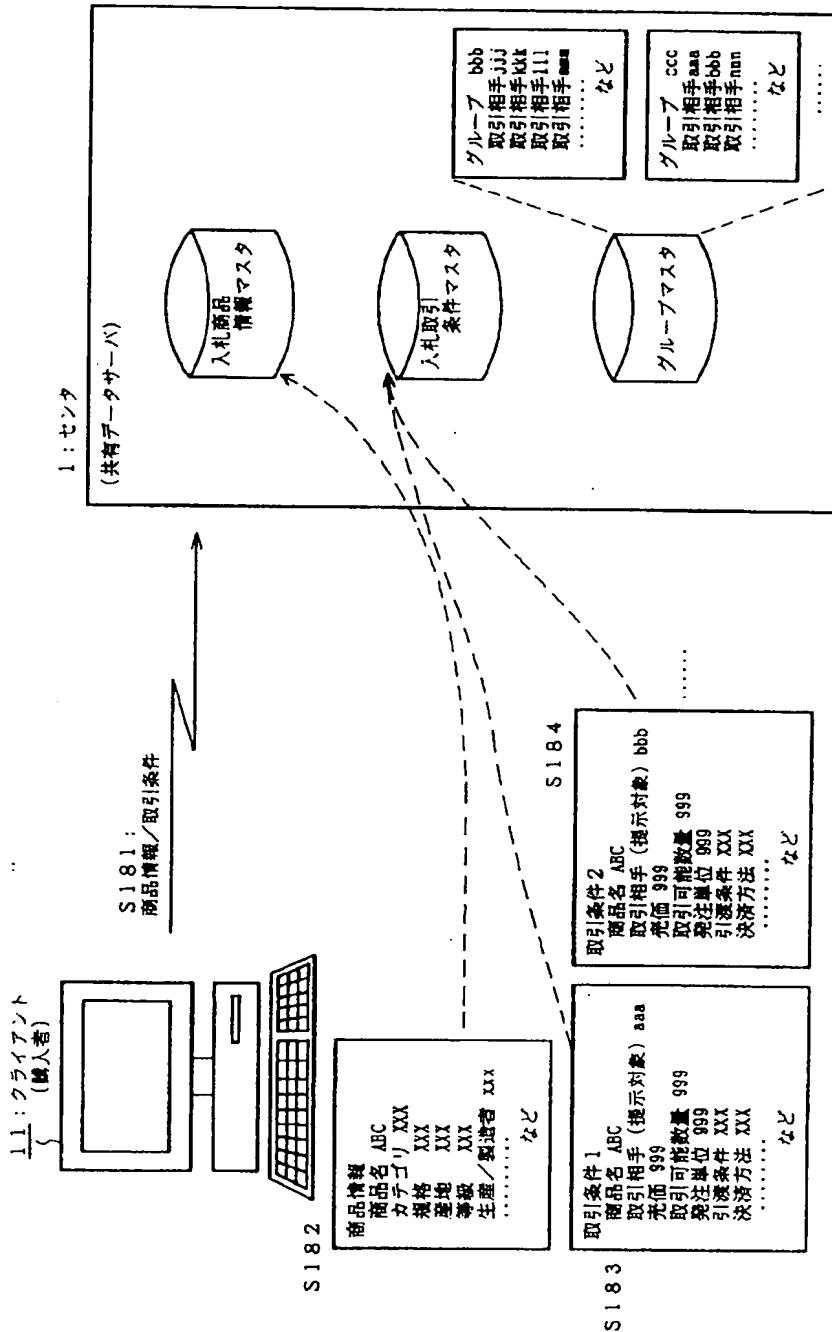


【図21】



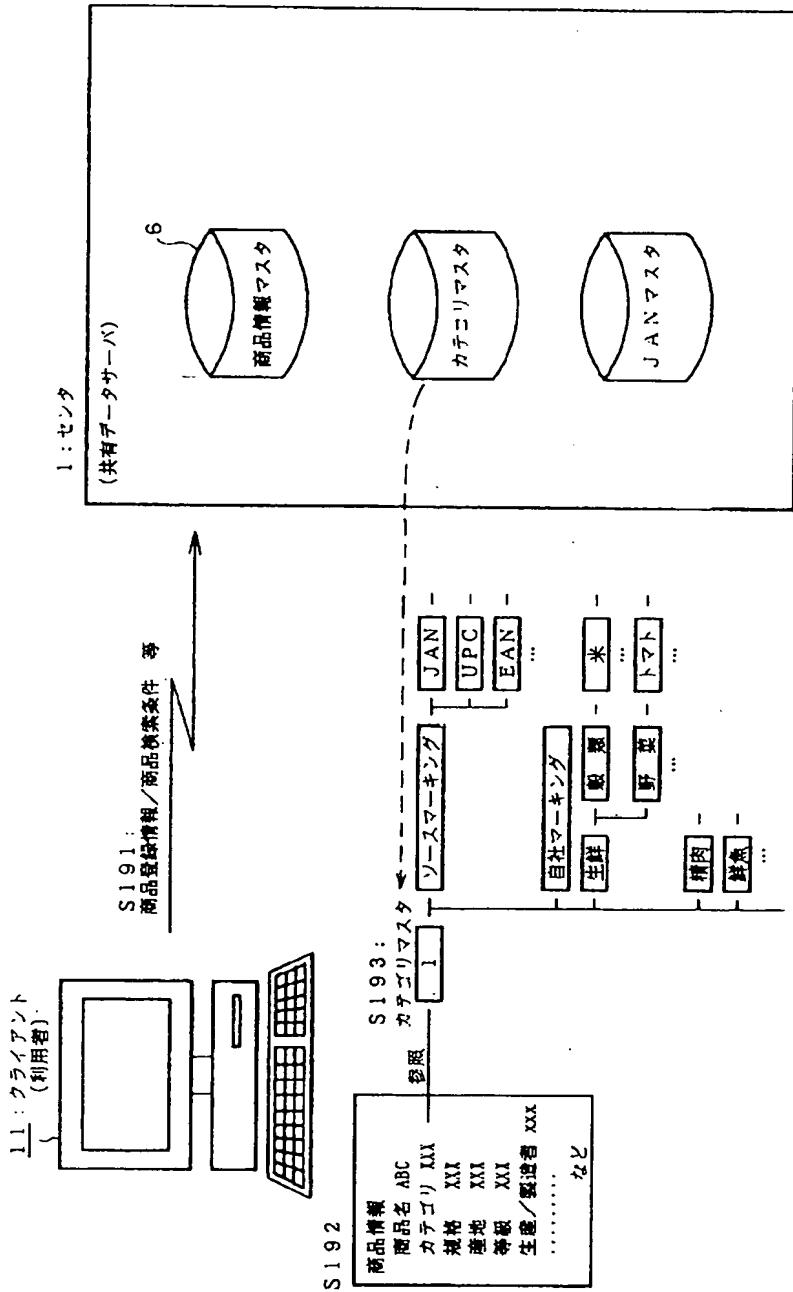
【図22】

本発明の電子入札説明図



【図23】

本発明のソースマーキングされていない商品の登録／参照説明図



(30)

特開平10-261026

フロントページの続き

(51) Int.C1.⁶

識別記号

F 1

G O 6 F 15/40

3 2 0 B